

TOYOTA MARK X

G's / GR SPORT

GRX130/133

2012.08~2016.11 / 2017.09~2019.12

愛され続けるスポーツサルーンに魅惑のスパイスを。

初代マークIIの登場から通算11代目。2019年12月に生産が終了した後もスポーツサルーン好きのみなさんの注目を集め続けているのが130系マークXです。

ROWENはまず2012年8月に登場した“G's”用ボディキットをリリース。「みんカラ」の車両別エアロ部門マークXの部で2014年の年間大賞を獲得することができました。

フロントリップスポイラーは“G's”の品行方正な雰囲気はそのままに程良く主張を加える形状にデザイン。フロントマスクを同時装着していただくことにより、スポーツサルーンとしての魅力をさらに強調していただけます。

サイドステップもフロントリップスポイラー同様ノーマル状態でもインパクトがあるため、敢えて控え目な形状に。そんなフロントやサイドに対し、少々物足りない印象のリアにはセンター部分に被せるのみの追加パーツながら大幅に主張を増すリアディフューザーとレーシーなリアウイングをご用意。“G's”の魅力を何倍にも高めます。これらのアイテムは“G's”の立場を引き継いで2017年9月に登場した“GR SPORT”にも装着可能です。

そんな“G's”および“GR SPORT”用ボディキットにリアバンパースポイラー、ルーフスポイラー、レーシングボンネットが新たに加わりました。純正バンパーへのアドオンタイプだったリアディフューザーと比べ、さらに主張が大きいパーツとして完成させたのがリアバンパースポイラーです。純正リアバンパーのタイヤハウス後ろのダクトがダミーであるのに対し、ROWEN製リアバンパースポイラーの2連ダクトは実際に開口部とするなど、機能的なのも特徴です。多くのご要望をいただいていたルーフスポイラーもROWENのアイデンティティを感じていただける造形に。レーシングボンネットにも「これぞROWEN!」と自信を持って言えるデザインを採用しました。

GAZOO Racingが開発したメーカー直系コシブリートカーである“GRMN”用パーツも開発中。フロントバンパーの両サイドに装着していただくことで“GRMN”の魅力をさらにアピールできるサイドダクトなどをリリース予定です。



 **ROWEN**
<http://www.rowen.co.jp>

TOYOTA MARK X



G's / GR SPORT

GRX130/133 2012.08~2016.11 / 2017.09~2019.12



EXTERIOR

コード	パーツ名	材質
1T010B00	RR レーシングボンネット	FRP(素地/単色塗装/塗り分け塗装済)
1T010R00	ルーフスポイラー	FRP(素地/単色塗装済)
1T010R01	ルーフスポイラー	Wet Carbon (クリア塗装済)
1T010P00	リアバンパー	FRP(素地)
1T010P20	リアサイドスポイラー	FRP(素地/単色塗装済/塗り分け塗装済)

EXHAUST

コード	パーツ名	材質
1T010Z02	PREMIUM01S *3.5L *ステンレステール	SUS304
1T010Z02T	PREMIUM01S *3.5L *チタンテール	SUS304
1T010Z04	PREMIUM01S *2.5L *ステンレステール	SUS304
1T010Z04T	PREMIUM01S *2.5L *チタンテール	SUS304

商品詳細・価格など、詳しい情報は
ROWEN Official websiteをご覧ください。

